

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月17日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 榎本 洋
 (氏名) 吉野 尊文
 配当支払開始予定日

TEL 06-6315-8613
 平成25年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	9,695	7.4	439	1.1	341	△27.1	146	△25.3
24年3月期	9,025	5.9	435	66.0	468	39.7	196	23.9

(注) 包括利益 25年3月期 399百万円 (25.9%) 24年3月期 317百万円 (51.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	20.20	—	2.1	3.0	4.5
24年3月期	26.80	—	2.9	4.1	4.8

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 一百万円 24年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	11,295	7,406	63.5	985.31
24年3月期	11,588	7,134	59.8	951.73

(参考) 自己資本 25年3月期 7,170百万円 24年3月期 6,926百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	1,440	△122	△284	2,184
24年3月期	△1,333	△177	△121	1,148

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	123	63.4	1.8
25年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	109	74.3	1.5
26年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		54.9	

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,235	△4.5	59	△23.8	85	△19.4	44	46.6	6.12
通期	9,003	△7.1	408	△7.1	451	32.3	198	35.3	27.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものであります。詳細は、[添付資料] P. 13「3. 連結財務諸表(5)連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

25年3月期	7,920,320 株	24年3月期	7,920,320 株
25年3月期	642,433 株	24年3月期	642,251 株
25年3月期	7,278,004 株	24年3月期	7,341,375 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	8,788	12.3	391	14.0	249	△36.6	138	△9.7
24年3月期	7,827	4.0	343	127.4	392	86.3	153	29.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	19.04	—
24年3月期	20.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
25年3月期	10,086		6,882		68.2	945.67		
24年3月期	10,458		6,664		63.7	915.68		

(参考) 自己資本 25年3月期 6,882百万円 24年3月期 6,664百万円

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,791	△6.6	57	△30.3	32	△38.7	4.41
通期	8,000	△9.0	334	34.1	159	14.8	21.85

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 4「次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 次期の見通し	4
2. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 目標とする経営指標	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略	5
(4) 会社の対処すべき課題	5
3. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	25
(継続企業の前提に関する注記)	25
5. その他	25
(1) 役員の異動	25
(2) その他	25

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要に加え、新政権による緊急経済政策により、円安・株高基調となり個人消費も一部弱さがのこるものの、回復の兆しが見え始めて参りました。しかしながら欧州債務危機に伴う海外経済の減速、長期に亘った円高及び、日中関係悪化等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは国内外での展示会に積極的に参加するとともに、特定機種においてキャンペーン展開を図る等、戦略的に受注活動を行って参りました。また、親密メーカーにより開発された新技術の紹介や、イタリアメーカーの新型機投入及び、アジア各国から比較的安価な輸入機の取扱いを推進する等、製商品のラインナップ拡充にも注力して参りました。

売上高につきましては、震災の影響で遅延しておりました設備案件も解消し、まずまず順調に推移し前連結会計年度比669百万円増加いたしました。損益面におきましては、低採算の案件もあり売上高総利益率が前連結会計年度比2.8ポイント低下いたしました。増収による利益の積み増しに加え、人件費やサービス費等の圧縮による販売費及び一般管理費の削減効果もあり、営業利益は前連結会計年度比7百万円増加いたしました。しかし一部債権の回収が長期化する等の懸念が生じ、保守的に引当金を積んだ結果、経常利益、当期純利益は減益となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の売上高は9,695百万円（前連結会計年度比7.4%増）、売上総利益は1,878百万円（同6.0%減）、営業利益は439百万円（同1.1%増）、経常利益は341百万円（同27.1%減）、当期純利益は146百万円（同25.3%減）と増収減益となりました。

各事業別の概況は以下のとおりであります。

<産業用機械事業>

当社グループの主力事業である産業用機械事業は、売上高全体では9,138百万円（前連結会計年度比9.4%増）でありました。この内、充填機が2,147百万円（同72.9%増）、包装機が1,813百万円（同28.2%増）、改造・調整・修理が1,513百万円（同11.3%増）、製剤機が628百万円（同1.9%増）、検査装置が1,282百万円（同1.4%増）と好調に推移いたしました。他の品目につきましては、一連ラインが1,033百万円（同36.1%減）、部品が719百万円（同14.4%減）の売上となりました。

<工業用ダイヤモンド事業>

工業用ダイヤモンド事業は、事業売上高として440百万円（前連結会計年度比0.4%増）となりました。主な内訳は人造ダイヤモンド229百万円（同8.2%減）、原石139百万円（同3.6%減）、パウダー47百万円（同14.1%増）であります。

<その他>

その他は、主に坐薬用包装資材の販売で売上高116百万円（前連結会計年度比49.4%減）であります。

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額 (千円)	前連結会計年度比 (%)
産業用機械事業	9,138,190	109.4
（一連ライン）	(1,033,936)	(63.9)
（製剤機）	(628,012)	(101.9)
（充填機）	(2,147,876)	(172.9)
（検査装置）	(1,282,535)	(101.4)
（包装機）	(1,813,248)	(128.2)
（部品）	(719,485)	(85.6)
（改造・調整・修理）	(1,513,095)	(111.3)
工業用ダイヤモンド事業	440,780	100.4
その他	116,873	50.6
合計	9,695,843	107.4

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産、負債及び純資産につきましては、以下のとおり分析しております。

(a) 流動資産

当連結会計年度末の流動資産の残高は、8,094百万円となり、887百万円(前連結会計年度比9.9%)減少しました。これは主として現金及び預金が1,035百万円(同84.0%)増加しましたが、仕掛品が625百万円(同35.6%)、受取手形及び売掛金が558百万円(同13.8%)、前渡金が410百万円(同42.3%)減少したことによるものであります。

(b) 固定資産

当連結会計年度末の固定資産の残高は、3,201百万円となり、595百万円(前連結会計年度比22.8%)増加しました。投資その他の資産のうち貸倒引当金控除後の長期貸付金が313百万円(同1958.3%)、含み益の増加等により、投資有価証券が301百万円(同27.5%)増加したことが主な要因であります。

(c) 流動負債

当連結会計年度末の流動負債の残高は、3,543百万円となり、509百万円(前連結会計年度比12.6%)減少しました。これは主として未払法人税等が141百万円(同399.9%)増加したものの、支払手形及び買掛金が331百万円(同11.9%)、前受金が246百万円(同34.6%)減少したことによるものであります。

(d) 固定負債

当連結会計年度末の固定負債の残高は、345百万円となり、54百万円(前連結会計年度比13.6%)減少しました。退職給付引当金が38百万円(同16.8%)、長期借入金が19百万円(同38.4%)減少したことが主な要因であります。

(e) 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、7,406百万円となり、271百万円(前連結会計年度比3.8%)増加となりました。投資有価証券の含み益及び期末為替予約評価益の増加等により、その他包括利益累計額が221百万円(同101.6%)増加したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により獲得した資金1,440百万円、投資活動により使用した資金122百万円、財務活動により使用した資金284百万円の結果、前連結会計年度比1,035百万円増加し、2,184百万円(前連結会計年度比90.1%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は1,440百万円(前連結会計年度は1,333百万円の使用)となりました。これは、税金等調整前当期純利益が341百万円であった他、仕入債務の減少332百万円、前受金の減少246百万円等により減少したものの、たな卸資産の減少618百万円、売上債権の減少559百万円、前渡金の減少410百万円等により増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は122百万円(前連結会計年度比31.3%減)となりました。これは、貸付けによる支出887百万円、投資有価証券の取得による支出131百万円等により減少したものの、貸付金の回収による収入583百万円、投資有価証券の売却による収入224百万円等により増加したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は284百万円(前連結会計年度比134.1%増)となりました。これは、配当金の支払額123百万円、短期借入金の返済135百万円等により減少したものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率 (%)	58.6	63.2	61.5	59.8	63.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.5	32.5	35.6	31.2	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	4.0	—	—	10.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	1,609.9	—	—	937.0

・自己資本比率：自己資本／総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 平成21年3月期末、平成23年3月期末、平成24年3月期末のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、それぞれ記載を省略しております。

(3) 次期の見通し

当社グループの次期業績につきましては、下記のとおり予想しております。

売上高につきましては、翌期への繰越受注残高が4,398百万円(前連結会計年度比16.9%減)となっておりますことに加え、納期の延期や設備投資計画の見直し等の懸念もあり、通期では9,003百万円(同7.1%減)の見込みであります。

利益面につきましても、引き続き業務の効率化や経費の圧縮に努めてまいり所存ではありますが、受注競争激化による収益面への影響も予想され、通期の営業利益は408百万円(同7.1%減)、経常利益は451百万円(同32.3%増)を予想しており、減収ながら経常利益以下の段階利益においては増益を見込んでおります。

①平成26年3月期 連結業績見通し

売上高	9,003 百万円	前連結会計年度比7.1%減
営業利益	408 百万円	同 7.1%減
経常利益	451 百万円	同 32.3%増
当期純利益	198 百万円	同 35.3%増
1株当たり当期純利益	27円33銭	同 7円13銭

②平成26年3月期 個別業績見通し

売上高	8,000 百万円	前事業年度比 9.0%減
経常利益	334 百万円	同 34.1%増
当期純利益	159 百万円	同 14.8%増
1株当たり当期純利益	21円85銭	同 2円81銭

(注) 上表①、②の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、様々な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、医薬品・化粧品業界を主要ユーザー先として、輸入品・国産品の多機種にわたる製剤・包装関連機械の販売を行っております。その販売活動を通じ、全社に一貫しているモットーは、社名「ミューチュアル」に表されます様にミューチュアリティの精神すなわち“互いに協力する共存の精神”であります。

具体的には、取引先の立場になって考え、行動することが多様なユーザー・ニーズを満たすことに通じ、これが豊かで安全な消費者の暮らしに繋がって行くという連鎖となって「共に社会に貢献」することを実感できることを喜びと考えております。

また、株主の皆様ごの期待に応え、株主利益の増大に向けて努力していくことが、企業にとって最も重要なことであると認識しております。

(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略

平成24年3月期決算短信（平成24年5月14日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.mutual.co.jp>

(4) 会社の対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、日本経済は当面、新政権の推進する一層の金融緩和や成長戦略等の経済政策により、急速な回復期待が高まる一方、電気料金の引き上げ、円安を主要因とした原油や原材料の高騰が懸念されており、また国外では、欧州ソブリン債務危機の長期化に加えて、新興国の成長速度がスローダウン化するなど、引続き国内外ともに懸念材料が多く、予断を許さない状況であります。

当社グループはこのような状況下において、医薬品業界を中心とした設備投資に係る、より広範囲な受注を目指し、グループ企業の総力を結集して更なる収益機会の拡大を図る所存であります。また、国内外への各種展示会への積極参加を通じてグループの存在感を高め、新規ユーザーの獲得やリピーターの拡充を目指すとともに新たなネットワーク作りにも注力してまいります。

対処すべき課題として認識しておりますのは、①受注の増強（マーケット分析等を通じてユーザーニーズを的確に把握し、有用な商品・技術情報の提供やサポート力を強化すること）、②利益水準の向上（新たな事業分野の拡大による売上の拡大とともに、新規商品の開発や商品ラインナップの拡充により競争力を強化し、グループブランド製品の製造能力向上等によりコストの低減を図ること）、及び③経営効率化（経営全般を見直し、効率化を推進すること）であり、更なる業績の向上にグループ全社をあげて邁進する所存であります。

また、併せて、引き続き海外販社や海外機械メーカーとの業務提携やM&Aなど様々な可能性を追求し、グローバルな営業体制を整え、業容の更なる拡大を実現していく方針であります。

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,232,778	2,268,455
受取手形及び売掛金	4,048,003	3,489,721
有価証券	218,445	202,321
商品及び製品	57,072	66,471
仕掛品	1,758,068	1,132,163
原材料	59,529	57,133
前渡金	970,231	559,715
仮払金	7,751	140,425
繰延税金資産	172,316	89,513
短期貸付金	363,150	—
その他	96,911	90,287
貸倒引当金	△2,571	△2,135
流動資産合計	8,981,687	8,094,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	751,709	758,674
減価償却累計額	△449,701	△472,992
建物及び構築物（純額）	302,007	285,681
機械装置及び運搬具	293,816	301,859
減価償却累計額	△266,784	△273,152
機械装置及び運搬具（純額）	27,031	28,707
土地	476,274	476,274
建設仮勘定	6,732	—
その他	93,377	97,370
減価償却累計額	△72,725	△78,632
その他（純額）	20,651	18,737
有形固定資産合計	832,698	809,401
無形固定資産		
のれん	31,949	22,821
その他	22,160	21,515
無形固定資産合計	54,110	44,336
投資その他の資産		
投資有価証券	1,096,511	1,398,399
長期貸付金	15,210	681,752
繰延税金資産	5,838	2,331
長期預金	201,500	201,500
その他	400,542	417,196
貸倒引当金	△75	△353,544
投資その他の資産合計	1,719,527	2,347,634
固定資産合計	2,606,335	3,201,373
資産合計	11,588,022	11,295,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,781,949	2,450,139
短期借入金	235,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	19,920	19,920
未払法人税等	35,375	176,837
前受金	712,624	466,325
賞与引当金	87,739	74,131
役員賞与引当金	3,603	3,734
その他	177,574	252,800
流動負債合計	4,053,785	3,543,887
固定負債		
長期借入金	51,860	31,940
退職給付引当金	228,536	190,199
役員退職慰労引当金	70,387	64,782
その他	48,886	58,367
固定負債合計	399,670	345,290
負債合計	4,453,456	3,889,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	695,975	695,975
利益剰余金	5,693,801	5,717,061
自己株式	△350,381	△350,457
株主資本合計	6,709,094	6,732,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,776	410,531
繰延ヘッジ損益	8,419	30,298
為替換算調整勘定	△5,566	△2,151
その他の包括利益累計額合計	217,629	438,678
少数株主持分	207,843	235,311
純資産合計	7,134,566	7,406,269
負債純資産合計	11,588,022	11,295,448

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	9,025,923	9,695,843
売上原価	7,027,506	7,817,150
売上総利益	1,998,416	1,878,693
販売費及び一般管理費	1,563,249	1,438,811
営業利益	435,167	439,882
営業外収益		
受取利息	17,563	24,669
受取配当金	22,748	24,965
投資有価証券売却益	—	187,157
負ののれん償却額	8,575	—
為替差益	—	8,396
その他	13,648	17,933
営業外収益合計	62,536	263,121
営業外費用		
支払利息	1,710	1,537
投資有価証券評価損	7,101	4,349
貸倒引当金繰入額	—	353,100
有価証券売却損	11,626	—
有価証券評価損	6,626	—
為替差損	957	—
その他	1,633	2,614
営業外費用合計	29,656	361,602
経常利益	468,048	341,401
特別利益		
固定資産売却益	10,355	424
特別利益合計	10,355	424
特別損失		
固定資産除却損	418	165
固定資産売却損	—	4
会員権評価損	8,350	—
特別損失合計	8,768	170
税金等調整前当期純利益	469,635	341,655
法人税、住民税及び事業税	38,146	187,605
法人税等調整額	203,824	△22,882
法人税等合計	241,971	164,722
少数株主損益調整前当期純利益	227,664	176,933
少数株主利益	30,913	29,936
当期純利益	196,751	146,996

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	227,664	176,933
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,290	197,636
繰延ヘッジ損益	5,015	21,879
為替換算調整勘定	△4,388	3,414
その他の包括利益合計	89,918	222,930
包括利益	317,583	399,863
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	284,049	368,045
少数株主に係る包括利益	33,533	31,818

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	669,700	669,700
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	669,700	669,700
資本剰余金		
当期首残高	695,975	695,975
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	695,975	695,975
利益剰余金		
当期首残高	5,608,297	5,693,801
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	196,751	146,996
自己株式の処分	—	△8
当期変動額合計	85,504	23,260
当期末残高	5,693,801	5,717,061
自己株式		
当期首残高	△288,887	△350,381
当期変動額		
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	39
当期変動額合計	△61,494	△75
当期末残高	△350,381	△350,457
株主資本合計		
当期首残高	6,685,084	6,709,094
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	196,751	146,996
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	31
当期変動額合計	24,009	23,185
当期末残高	6,709,094	6,732,279

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	128,105	214,776
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	86,670	195,755
当期変動額合計	86,670	195,755
当期末残高	214,776	410,531
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	3,403	8,419
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,015	21,879
当期変動額合計	5,015	21,879
当期末残高	8,419	30,298
為替換算調整勘定		
当期首残高	△1,178	△5,566
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,388	3,414
当期変動額合計	△4,388	3,414
当期末残高	△5,566	△2,151
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	130,330	217,629
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	87,298	221,049
当期変動額合計	87,298	221,049
当期末残高	217,629	438,678
少数株主持分		
当期首残高	174,659	207,843
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	33,183	27,468
当期変動額合計	33,183	27,468
当期末残高	207,843	235,311
純資産合計		
当期首残高	6,990,074	7,134,566
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	196,751	146,996
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	31
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	120,481	248,517
当期変動額合計	144,491	271,703
当期末残高	7,134,566	7,406,269

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	469,635	341,655
減価償却費	41,208	42,767
有価証券売却損益 (△は益)	11,626	△187,157
のれん償却額	9,128	9,128
負ののれん償却額	△8,575	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△838	353,032
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,698	△13,607
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△52,877	△38,336
受取利息及び受取配当金	△40,312	△38,684
支払利息	1,710	1,537
投資有価証券評価損益 (△は益)	7,101	△8,560
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,018,725	559,172
前受金の増減額 (△は減少)	549,420	△246,907
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△714,501	618,268
仕入債務の増減額 (△は減少)	353,316	△332,835
前渡金の増減額 (△は増加)	△386,009	410,515
長期未払金の増減額 (△は減少)	△523,892	—
その他	75,349	△57,735
小計	△1,221,535	1,412,253
利息及び配当金の受取額	38,866	34,071
利息の支払額	△1,802	△1,577
法人税等の支払額	△148,573	△3,815
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,333,044	1,440,932
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△189,900	△89,900
定期預金の払戻による収入	189,900	89,900
有価証券の取得による支出	△16,388	△1,549
有価証券の売却による収入	15,622	43,260
有価証券の償還による収入	210,000	80,634
有形固定資産の取得による支出	△30,890	△17,886
投資有価証券の取得による支出	△24,199	△131,234
投資有価証券の売却による収入	—	224,893
貸付けによる支出	△620,000	△887,000
貸付金の回収による収入	261,585	583,608
保険積立金の積立による支出	△24,335	△16,447
保険積立金の解約による収入	39,834	—
その他	11,174	△370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,596	△122,091
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	80,000	△135,000
長期借入金の返済による支出	△19,920	△19,920
配当金の支払額	△113,276	△123,658
少数株主への配当金の支払額	△5,350	△4,350
自己株式の取得による支出	△61,836	—
その他	△1,107	△1,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,490	△284,387
現金及び現金同等物に係る換算差額	△887	1,224
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,633,019	1,035,677
現金及び現金同等物の期首残高	2,781,897	1,148,878
現金及び現金同等物の期末残高	1,148,878	2,184,555

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当連結会計年度の損益への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各営業部署において取り扱っている製商品・サービスについて、営業本部を設置して国内外の関連会社も含めた営業戦略を策定、統括しております。

したがって、当社は、営業部署を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「産業用機械事業」及び「工業用ダイヤモンド事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、医薬品業界、化粧品業界、食品業界等への包装関連設備を中心とした産業用機械等の改良・製造・販売を行っております。「工業用ダイヤモンド事業」は、自動車業界、半導体業界等へ工業用ダイヤモンドの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	8,355,629	439,239	8,794,869	231,054	9,025,923	—	9,025,923
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	8,355,629	439,239	8,794,869	231,054	9,025,923	—	9,025,923
セグメント利益	883,058	50,136	933,195	46,154	979,349	△544,182	435,167

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△544,182千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高（千円）	9,138,190	440,780	9,578,970	116,873	9,695,843	—	9,695,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高（千円）	—	—	—	—	—	—	—
計	9,138,190	440,780	9,578,970	116,873	9,695,843	—	9,695,843
セグメント利益	816,414	48,343	864,758	29,650	894,408	△454,526	439,882

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△454,526千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	その他	計
8,638,374	384,870	2,678	9,025,923

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高10%以上を占める特定のユーザーはありません。

当連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	その他	計
9,550,094	142,874	2,874	9,695,843

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高10%以上を占める特定のユーザーはありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
前連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位：千円）

	産業用機械 事業	工業用ダイヤ モンド事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	9,128	—	—	—	9,128
当期末残高	31,949	—	—	—	31,949

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりであります。

	産業用機械 事業	工業用ダイヤ モンド事業	その他(注)	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	8,575	—	8,575
当期末残高	—	—	—	—	—

(注) 「その他」の金額は、主として坐薬用包装資材等の事業に係る金額であります。

当連結会計年度（自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）

（単位：千円）

	産業用機械 事業	工業用ダイヤ モンド事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	9,128	—	—	—	9,128
当期末残高	22,821	—	—	—	22,821

なお、平成22年4月1日前行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高はございません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
1株当たり純資産額	951.73円	985.31円
1株当たり当期純利益金額	26.80円	20.20円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
当期純利益金額（千円）	196,751	146,996
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	196,751	146,996
期中平均株式数（千株）	7,341	7,278

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	982,479	1,898,785
受取手形	1,079,938	577,720
売掛金	2,756,854	2,666,141
有価証券	11,114	113,008
商品	50,594	64,029
仕掛品	1,626,480	963,592
原材料	37,651	37,350
前渡金	970,231	559,715
仮払金	8,246	140,871
繰延税金資産	161,016	79,104
短期貸付金	213,150	—
その他	82,139	66,940
貸倒引当金	△410	△328
流動資産合計	7,979,489	7,166,934
固定資産		
有形固定資産		
建物	520,124	523,754
減価償却累計額	△310,898	△326,759
建物（純額）	209,226	196,995
構築物	3,953	3,953
減価償却累計額	△3,934	△3,953
構築物（純額）	18	0
機械及び装置	146,081	149,240
減価償却累計額	△142,041	△140,733
機械及び装置（純額）	4,040	8,506
車両運搬具	5,651	7,749
減価償却累計額	△4,869	△5,891
車両運搬具（純額）	782	1,857
工具、器具及び備品	55,287	56,845
減価償却累計額	△45,218	△47,543
工具、器具及び備品（純額）	10,069	9,301
土地	248,253	248,253
リース資産	5,589	5,589
減価償却累計額	△2,235	△3,353
リース資産（純額）	3,353	2,235
建設仮勘定	6,732	—
有形固定資産合計	482,476	467,150
無形固定資産		
借地権	7,968	7,968
ソフトウェア	2,531	1,960
その他	2,295	2,295
無形固定資産合計	12,794	12,223

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,032,449	1,183,333
関係会社株式	518,420	518,420
出資金	8,300	8,300
長期貸付金	—	670,100
従業員に対する長期貸付金	8,667	7,888
長期前払費用	290	205
繰延税金資産	11,565	12,024
保険積立金	309,430	324,537
長期預金	101,500	101,500
その他	66,224	64,486
貸倒引当金	△34	△353,100
投資損失引当金	△73,087	△97,834
投資その他の資産合計	1,983,727	2,439,860
固定資産合計	2,478,998	2,919,234
資産合計	10,458,488	10,086,168
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,639,541	1,280,193
買掛金	1,072,782	929,597
未払金	41,188	113,103
未払費用	57,601	61,552
未払法人税等	1,192	146,807
前受金	661,723	410,916
預り金	12,607	5,690
賞与引当金	70,000	57,000
その他	1,883	—
流動負債合計	3,558,521	3,004,860
固定負債		
退職給付引当金	206,922	171,050
リース債務	3,407	2,289
長期未払金	12,675	12,675
資産除去債務	12,571	12,778
固定負債合計	235,576	198,793
負債合計	3,794,098	3,203,654

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金		
資本準備金	695,975	695,975
資本剰余金合計	695,975	695,975
利益剰余金		
利益準備金	39,500	39,500
その他利益剰余金		
別途積立金	5,020,000	5,020,000
繰越利益剰余金	364,419	379,230
利益剰余金合計	5,423,919	5,438,730
自己株式	△350,381	△350,457
株主資本合計	6,439,212	6,453,947
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	216,758	398,267
繰延ヘッジ損益	8,419	30,298
評価・換算差額等合計	225,177	428,566
純資産合計	6,664,390	6,882,514
負債純資産合計	10,458,488	10,086,168

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	7,827,701	8,788,009
売上原価		
商品期首たな卸高	47,692	50,594
当期製品製造原価	5,893,968	6,978,849
当期商品仕入高	352,229	362,365
合計	6,293,890	7,391,809
商品期末たな卸高	50,594	64,029
商品及び製品売上原価	6,243,295	7,327,779
売上総利益	1,584,405	1,460,230
販売費及び一般管理費		
役員報酬	164,491	79,794
給料及び手当	351,605	351,360
賞与	36,027	35,423
退職給付費用	9,071	10,438
賞与引当金繰入額	41,451	28,753
法定福利費	72,728	70,667
福利厚生費	27,482	24,780
旅費及び交通費	88,402	85,407
通信費	18,897	15,889
交際費	25,831	28,373
保険料	8,432	8,959
賃借料	77,234	80,417
減価償却費	12,560	8,377
広告宣伝費	49,332	31,604
支払手数料	45,269	47,652
サービス費	111,156	86,614
その他	101,378	74,625
販売費及び一般管理費合計	1,241,355	1,069,139
営業利益	343,049	391,090
営業外収益		
受取利息	6,278	13,406
有価証券利息	3,757	2,872
受取配当金	29,140	29,762
投資有価証券売却益	—	187,157
経営指導料	6,950	6,200
その他	7,071	3,407
営業外収益合計	53,198	242,806

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業外費用		
支払利息	73	47
為替差損	889	670
自己株式取得費用	342	—
投資有価証券評価損	1,430	3,819
投資損失引当金繰入額	—	24,747
貸倒引当金繰入額	—	353,100
その他	623	2,463
営業外費用合計	3,359	384,849
経常利益	392,889	249,048
特別利益		
固定資産売却益	10,355	386
特別利益合計	10,355	386
特別損失		
固定資産除却損	410	165
投資損失引当金繰入額	73,087	—
会員権評価損	5,100	—
特別損失合計	78,597	165
税引前当期純利益	324,647	249,269
法人税、住民税及び事業税	2,400	143,000
法人税等調整額	168,763	△32,276
法人税等合計	171,163	110,723
当期純利益	153,483	138,546

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月 31日)		当事業年度 (自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月 31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※ 1	6,255,695	92.9	5,946,498	92.9
II 労務費		357,264	5.3	334,750	5.2
III 経費		117,497	1.8	121,848	1.9
当期総製造費用		6,730,457	100.0	6,403,096	100.0
期首仕掛品たな卸高		898,424		1,626,480	
合計		7,628,882		8,029,577	
期末仕掛品たな卸高		1,626,480		963,592	
他勘定振替高	※ 2	108,433		87,135	
当期製品製造原価		5,893,968		6,978,849	

原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において仕掛品・売上原価等に配賦しております。

(注) ※ 1 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度	当事業年度
旅費交通費 (千円)	49,946	54,206
減価償却費 (千円)	15,583	16,051
外注加工費 (千円)	3,356	3,988

※ 2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度	当事業年度
サービス費 (千円)	108,433	87,135
合計 (千円)	108,433	87,135

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	669,700	669,700
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	669,700	669,700
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	695,975	695,975
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	695,975	695,975
資本剰余金合計		
当期首残高	695,975	695,975
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	695,975	695,975
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	39,500	39,500
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	39,500	39,500
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	5,020,000	5,020,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	5,020,000	5,020,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	322,183	364,419
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	153,483	138,546
自己株式の処分	—	△8
当期変動額合計	42,236	14,810
当期末残高	364,419	379,230
利益剰余金合計		
当期首残高	5,381,683	5,423,919
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	153,483	138,546
自己株式の処分	—	△8
当期変動額合計	42,236	14,810
当期末残高	5,423,919	5,438,730

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
自己株式		
当期首残高	△288,887	△350,381
当期変動額		
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	39
当期変動額合計	△61,494	△75
当期末残高	△350,381	△350,457
株主資本合計		
当期首残高	6,458,470	6,439,212
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	153,483	138,546
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	31
当期変動額合計	△19,257	14,735
当期末残高	6,439,212	6,453,947
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	149,927	216,758
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	66,831	181,509
当期変動額合計	66,831	181,509
当期末残高	216,758	398,267
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	3,403	8,419
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,015	21,879
当期変動額合計	5,015	21,879
当期末残高	8,419	30,298
評価・換算差額等合計		
当期首残高	153,330	225,177
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	71,847	203,388
当期変動額合計	71,847	203,388
当期末残高	225,177	428,566
純資産合計		
当期首残高	6,611,801	6,664,390
当期変動額		
剰余金の配当	△111,247	△123,727
当期純利益	153,483	138,546
自己株式の取得	△61,494	△114
自己株式の処分	—	31
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	71,847	203,388
当期変動額合計	52,589	218,123
当期末残高	6,664,390	6,882,514

- (4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

新任取締役候補

非常勤取締役 日比野 俊彦

③就任予定日

平成25年6月27日

(2) その他

該当事項はありません。